

## 2017春季生活闘争討論集会開催！

1月20日（金）、フォーラムアキタ（秋田市）において、組合員約90名が参加し、「底上げ・底支え」「格差是正」でクラシノソコアゲを実現しよう！長時間労働撲滅でハッピーライフの実現を！をスローガンに2017春季生活闘争討論集会を開催した。



【黒崎 保樹 連合秋田会長】

主催者を代表し、連合秋田の黒崎会長は「2017春季生活闘争がスタートする。人口減少・少子高齢化に歯止めがかからず、これに起因する労働人口の減少、人手不足は喫緊の課題である。地域経済の活性化や企業における生産性の向上には、賃金の改善が不可欠である。加えて、働き方改革で取り上げられている均等待遇や長時間労働等の是正、ワークルールのチェックなども労使間での真摯な交渉を構成組織に求めるとともに、労働組合が無い中小企業においては、経営者・中小企業団体への要請を積極的に行っていく。働くことを軸とする安心社会の実現に向けて、『底上げ・底支え』『格差是正』をはかり、社会全体に広がりのある取り組みを行いたい。」と挨拶した。

続いて、挨拶に立った連合秋田労働局長の秋葉副会長（UAゼンセン）からは「今年もベースアップに取り組みたい。それでも、過去と比べると実質賃金は追いついていない。東京に比べ、秋田の賃金水準は低く若者が流出している。製造業の付加価値率が他県と比較しても低いわけではない。秋田の経済については労使共通の課題として、果敢にチャレンジしなければならない。人生設計の描ける労働条件の確保のために、今年も賃上げに取り組んで行かなければならない。本日は討論集会である。現場の声、課題など様々な意見を闘わせて共有化をはかって行きたい。」と述べた。



【秋葉 宏 連合秋田労働局長】

連合本部から安永副事務局長を講師にお招きし、2017春季生活闘争方針について、取り巻く社会情勢から春季生活闘争の意義と目的、2017春季生活闘争の取り組み内容、具体的な要求内容や賃上げ水準の考え方など説明をいただき、「今春季生活闘争では、月例賃金にこだわる取り組みや各産業全体の『底上げ・底支え』『格差是正』に寄与する取り組みを強化していく。また、格差の解消に向けて規模間格差の是正、非正規労働者の労働条件改善取り組んでいく。働く者・国民生活の底上げをはかるために果敢に闘おう。」と講演いただき、集会を終了した。



【安永 貴夫 連合本部副事務局長】

集会では、連合秋田藤井事務局長から連合秋田2017春季生活闘争方針（案）について、連合秋田としてすべての働く者の『底上げ・底支え』『格差是正』をめざし、地場中小を含めた賃金底上げ目安や、すべての組合が取り組むべき5つの重点課題、職場における男女平等やワーク・ライフ・バランス社会の実現、ワークルールの取り組み、闘争の進め方など方針（案）を提起し討論を行った。

なお、「連合秋田2017春季生活闘争方針（案）」は、討論集会、執行委員会を経て、2月9日（木）の「第42回地方委員会」にて確認する。



## 地場中小賃金改善目安（案）

定期昇給相当分4,500円に、賃金底上げ分・格差是正分6,000円を含め  
総額10,500円以上を要求目安とする。

- ◎ 賃金カーブ維持分が算定困難な場合については、定期昇給相当分を連合秋田地域ミニマム運動過去10年間の積み重ねから算出した（1年・1歳間格差）4,500円とする。
  - ◎ 賃金の底上げ・底支え分として連合秋田地域ミニマム運動から算出した平均賃金額の2%に、格差是正分として同じく地域ミニマム運動から算出した高卒初任給の1%を加え、6,000円とする。
  - ◎ 6,000円の内訳  
・賃金底上げ分＝平均賃金 230,000円の2% 4,600円  
・格差是正分＝高卒初任給 140,000円の1% 1,400円
- ※すべての非正規労働者の処遇改善のため、37円以上を目安に時給の引き上げを求めていく。

## 連合秋田すべての組合が取り組む重点課題（案）

- ① 賃金制度の確立・整備をはかる
- ② 賃金カーブ維持分の明示と確保
- ③ 非正規労働者を含めたすべての労働者を対象とした処遇改善
- ④ 企業内最低賃金協定の締結拡大と水準の引き上げ
- ⑤ 産業実態をふまえた総実労働時間の縮減、時間外・休日労働の割増率の引き上げ等

# 連携・交流・情報共有！

- ◎ **今年もすべての連合地域協議会、地区連絡会に、中小共闘センターを立ち上げます！**  
すべての働く仲間に春季生活闘争を波及するため、地域の共闘軸に結集しよう！

- ◎ **情報交換・共有・交流を！！**

「**2017春季生活闘争中小労組交流集会**」を開催します。  
2月18日（土）15：00～鶴ヶ池荘（横手市）にて開催します。※参加、問い合わせは連合秋田まで。

